Press Release

GAS Energy Communication COMPANY 日本海ガス

日本海ガス株式会社

2026 年 11 月 27 日

原料費調整（スライド）制度に基づく
２０２７年１月のガス料金について

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、原料費調整制度に基づいた都市ガス従量料金単価の調整を、下記のとおりとさせていただくことになりましたので、お知らせいたします。

敬具

記

■「原料費調整（スライド）制度」に基づき、２０２７年１月検針分に適用される従量料金単価を、２０２６年１２月検針分に適用される従量料金単価に対し、１㎥あたり＋０円４０銭（税込）調整させていただきます。

■標準家庭（１か月のご使用量が２０㎥）の場合、ガス料金は月額７，０４７円（税込）となり、

８円（０．１１%）お支払額が増加します。

※ 原料費調整（スライド）制度は、都市ガスの原料となるＬＮＧ、プロパンの価格変動に対応して、従量料金単価（１㎥あたりの単価）を、毎月見直す制度です。

今回の料金の算定基準となる２０２６年８月～２０２６年１０月のＬＮＧ、プロパンの平均原料価格を２０２６年８～９月の貿易統計確報値および２０２６年１０月の貿易統計速報値を基に算定しますと、平均原料価格は１２２，０００円／ｔ となります。２０２６年１２月検針分のガス料金調整額を算定した２０２６年７月～２０２６年９月の実績平均原料価格に比べ、今回の調整額の算定基準となる２０２６年８月～２０２６年１０月の実績平均原料価格は、トンあたり４，９７０円上昇することになります。また、政府の支援により ４．０ 円／㎥（税込）が値引きされていますので、料金調整は上記のとおりとなります。

政府の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」の詳細につきましては、資源エネルギー庁の特設サイト「電気・ガス料金支援」をご覧ください。

（https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp）

●2027 年 1 月検針分に適用されるガス小売供給約款料金（消費税等相当額を含みます。）

2026 年 12 月検針分の従量料金単価に対して、＋0.40 円の調整となります。

料金表	1 か月の使用量	基本料金（1 か月あたり）	従量料金単価（1 ㎥あたり）	
			2027 年 1 月	2026 年 12 月
A	0 ㎥から 10 ㎥まで	1,215.61 円	315.52 円	315.12 円
B	10 ㎥を超え 170 ㎥まで	1,694.11 円	267.67 円	267.27 円
C	170 ㎥を超え 500 ㎥まで	10,576.83 円	215.42 円	215.02 円
D	500 ㎥を超える	12,721.83 円	211.13 円	210.73 円

※基本料金は変わりません。

※基本料金、従量料金単価とも消費税等相当額を含んでいます。

※2027 年 1 月の従量料金単価は、政府の支援により４．０円／㎥（税込）が値引きされています。

●2027 年 1 月検針分　お客さまへの影響額

標準家庭（1 か月のご使用量が２０㎥）の場合

2027 年 1 月適用料金（a）	2026 年 12 月適用料金（b）	増減（c）（a）－（b）	増減率（c）／（b）
7,047 円	7,039 円	＋8 円	＋0.11 %

1. 上記の料金は、いずれも消費税等相当額を含む 1 か月の料金です。
2. 「標準家庭」のガス使用量は日本海ガスの家庭用のお客さまの 2021 年～2025 年の月平均使用量です。

●平均原料価格（円／ｔ）および従量料金単価調整額（円／㎥）

	2026.8～2026.10	2026.7～2026.9	基準平均原料価格
ＬＮＧ平均輸入価格(貿易統計値)	121,780	116,780	85,940
プロパン平均輸入価格(貿易統計値)	115,360	111,220	79,770
平均原料価格(ＬＮＧ換算)	122,000	117,030	86,000

■2026 年 8 月～2026 年 10 月の平均原料価格の算定

平均原料価格 ＝ LNG 平均輸入価格 × 0.9461 ＋ ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ平均輸入価格 × 0.0588
＝ 121,780 円/t × 0.9461 ＋ 115,360 円/t × 0.0588
＝ 121,999.226 円/t（10 円未満四捨五入）
＝ 122,000 円/t

■原料価格変動額の算定

原料価格変動額 ＝ 平均原料価格 － 基準平均原料価格
＝ 122,000 円/t － 86,000 円/t
＝ 36,000 円/t（100 円未満切捨て）
＝ 36,000 円/t

■従量料金単価調整額（1 ㎥あたり）の算定

従量料金単価調整額 ＝ {原料価格変動額／100 円×0.080×(1＋消費税率)} － 政府の支援による値引き
＝ {36,000 円／100 円 × 0.080 × 1.1} － 4.0 円
＝ 27.68
＝ 27.68 円/㎥

※原料価格変動額 100 円につき従量料金単価を 0.088（0.080×1.1）円調整します。

※調整額がプラスの時は少数点第３位以下を切捨て、マイナスの時は少数点第３位以下を切上げます。

	2027 年 1 月	2026 年 12 月	増減
調整額（円/㎥・税込）	＋27.68	＋27.28	＋0.40

以上

本件に関するお問い合わせ

日本海ガス株式会社

管理部料金センター 長谷川　（ TEL：076-442-5020 ）